

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市豊栄総合体育館（有料）			
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技研共同事業体	指定期間	令和6年4月1日	～ 令和11年3月31日
担当課	北区役所産業振興課			
所在地	新潟市北区嘉山488番地3			
根拠法令	スポーツ基本法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	敷地面積20,213.31㎡ 延床面積6,448.31㎡ 【建築構造】鉄筋コンクリート造3階建 主な施設内容（構成施設の内容） ①大体育室 1,757㎡ ②中体育室 695㎡ ③トレーニング室 242㎡ ④屋外テニスコート（砂入り人工芝 6面 ナイター設備あり）			

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画より） 「各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。」

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.2回/月	A	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間98,000人以上	49,771人	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.6%	A	高い満足度を得られた。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業の実施 ・各種スポーツ教室・イベントに延べ20,000人以上参加	31,767人	A	目標を達成した。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額 (管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト638円以下	1,027.4円	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間17,110千円以上	10,295千円	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書・関係法令の遵守して指定管理を行った。	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	1回/月	B	
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	基準書に基づいた人員を確保した。	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	2回	A	法令改正に対応できるよう、共通理解に努めた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた。	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	17.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた。	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

休館中も館外で自主事業を展開するなど、地域住民の健康の保持増進ならびにスポーツ振興を目的とした教室開催に努めた。
 部活動の地域展開に合わせ、新潟医療福祉大学と連携し、大学生の指導者育成並びに、学校に出向いた多種目教室を展開したほか、中学生が参加可能な教室の拡充に努めた。
 地域クラブの立ち上げ支援を行い、中学生の受け皿を増やす取り組みを実施した。
 休館中にしかできない、清掃・修繕・工事を実施し、施設の利便性の向上など利用環境の改善に努めた。
 職員の資格取得や講習会への参加を促進し、知識向上ならびにスキルアップに努めた。

総 合 評 価 (所 見)

10月から3月まで実施した改修工事で全館休館となり、年間利用者数や使用料収入、またエネルギー価格の高騰等により、利用者1人当たりのコスト削減額の目標を達成することができなかったが、そのほかの項目については、評価指標を達成している
 部活動の地域展開に合わせ、新潟医療福祉大学と連携し、大学生の指導者育成並びに、学校に出向いた多種目教室を展開したほか、中学生が参加可能な教室の拡充に努めたほか、地域クラブの立ち上げ支援を行い、中学生がスポーツを行う仕組みづくりに取り組んだことは評価できる。
 また、さらに、休館期間を有効活用し、職員のスキル向上にも積極的に取り組んでいる。
 施設運営全般においては、重大な事故や事件もなく、指定管理業務基準書に基づき適切に管理されており、指定管理者として適正な管理・運営が行われていると評価できる。
 来年度は通年営業が可能となることから、年間を通じた利用者数の増加につながる取り組みに期待したい。

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	新潟市豊栄武道館（有料）				
管 理 者 名	ハビスカとよしか&アイビス技建共同事業体	指定期間	令和6年4月1日	～	令和11年3月31日
担 当 課	北区役所産業振興課				
所 在 地	新潟市北区川西3丁目5202番地3				
根 拠 法 令	スポーツ基本法				
設 置 条 例	新潟市体育施設条例				
施 設 概 要	敷地面積596㎡ 延床面積370㎡ 【建築構造】鉄骨一部2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 板床296㎡ 主用途：剣道				

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ・ 方 針 等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画より） 「各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。」

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.2回/月	A	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間2,700人以上	2,694人	C	登録団体抹消による利用者の減少のため
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.6%	A	高い満足度を得られた。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額 (管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト638円 以下	1,027.4円	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間208千円以上	311千円	A	目標を達成した。
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書・関係法令の遵守して指定管理を行った。	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	1回/月	B	
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	基準書に基づいた人員を確保した。	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	2回	A	法令改正に対応できるよう、共通理解に努めた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた。	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	17.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた。	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

合宿や個人練習での利用など利用目的が多様化しているため、利用方法の周知など利用促進に努めた。
 積雪時には玄関周りや駐車場の除雪を行い、利用環境の維持に努めた。
 駐車場側溝にグレーチングを設置するなど、安心安全な施設の構築に努めた。

総 合 評 価 (所 見)

利用者数については、剣道団体のスポーツ少年団登録抹消に伴うこどもの利用者減少により、目標を達成することができなかった。
 また、利用者1人当たりのコスト削減額についても、エネルギー価格の高騰等の影響により目標を達成することはできなかったが、そのほかの項目については評価指標を達成している。
 施設運営全般においては、重大な事故や事件もなく、指定管理業務基準書に基づき適切に管理されており、指定管理者として適正な管理・運営が行われていると評価できる。
 来年度は、利用者数の増加に向け、さらなる利用促進に努めることを期待したい。

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	新潟市豊栄木崎野球場（有料）			
管 理 者 名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	令和6年4月1日	～ 令和11年3月31日
担 当 課	北区役所産業振興課			
所 在 地	新潟市北区木崎491番地			
根 拠 法 令	スポーツ基本法			
設 置 条 例	新潟市体育施設条例			
施 設 概 要	敷地面積18,250㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） 1面、競技場面積10,535㎡（両翼85m、センター112m、内野 真土、外野 野芝）			

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 、 方 針 等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画より） 「各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。」

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.2回/月	A	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間6,600人以上	4,931人	C	天候不良や大会利用の減のため
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.6%	A	高い満足度を得られた。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額 (管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト638円以下	1,027.4円	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間605千円以上	811千円	A	目標を達成した。
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書・関係法令の遵守して指定管理を行った。	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	1回/月	B	
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	基準書に基づいた人員を確保した。	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	2回	A	法令改正に対応できるよう、共通理解に努めた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた。	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	17.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた。	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

早起き野球の会場となったため、柔軟な対応を図った。
 猛暑の中でも芝生が枯れないよう維持管理を行った。
 大会利用が増加しているため、芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。

総 合 評 価 (所 見)

今年度は、能登半島地震の影響により延期となっていた既存共用トイレの更新工事が実施された。
 また、地震の影響により他会場の代替施設として早起き野球の会場となったことから、芝生やグラウンドのコンディション維持に積極的に取り組まれた。
 施設運営全般においては、重大な事故や事件もなく、指定管理業務基準書に基づき適切に管理されており、指定管理者として適正な管理・運営が行われていると評価できる。

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	豊栄南運動公園（有料）				
管 理 者 名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	令和6年4月1日	～	令和11年3月31日
担 当 課	北区役所産業振興課				
所 在 地	新潟市北区嘉山493番地				
根 拠 法 令	都市公園法				
設 置 条 例	新潟市都市公園条例				
施 設 概 要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面、競技場面積7,668㎡（両翼80m、センター98m）、内野 真土、外野 野芝）、ナイター設備有り ②屋内ゲートボール場（競技場面積905㎡、【建築構造】鉄骨平屋建） ③多目的グラウンド（1面、競技場面積1,480㎡）、ナイター設備有り				

施 設 設 置 目 的					
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。					
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ・ 方 針 等					
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画より） 「各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。」					

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.2回/月	A	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間21,000人以上	21,253人	B	
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.6%	A	高い満足度を得られた。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額 (管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト638円以下	1,027.4円	C	豊栄総合体育館の10月～3月工事に伴う休館のため
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間2,766千円以上	3,337千円	A	体育館工事により自主事業を多く開催した。
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書・関係法令の遵守して指定管理を行った。	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	1回/月	B	
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	基準書に基づいた人員を確保した。	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	2回	A	法令改正に対応できるよう、共通理解に努めた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた。	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	17.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。

B: 要求水準(評価指標)が達成されている。

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

猛暑の中でも芝生が枯れないよう維持管理を行った。
大会利用が増加しているため、芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。
部活動地域移行の軟式野球クラブの練習場所の定期利用、民間教室のほか、体育館が工事による休館中に事業を多数開催し、稼働率の向上並びに地域住民の健康の保持増進に努めた。

総 合 評 価 (所 見)

部活動の地域移行に伴う軟式野球クラブの練習場所としての定期利用や民間教室の実施に加え、体育館が工事により休館している期間中にも多数の事業を開催し、施設の稼働率向上並びに地域住民の健康保持・増進に努めたことは評価できる。
施設運営全般においては、重大な事故や事件もなく、指定管理業務基準書に基づき適切に管理されており、指定管理者として適正な管理・運営が行われていると評価できる。
来年度も大会利用の増加が想定されることから、引き続き芝生やグラウンドのコンディション維持に努めることを期待したい。

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	阿賀野川公園（無料）				
管 理 者 名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	令和6年4月1日	～	令和11年3月31日
担 当 課	北区役所産業振興課				
所 在 地	新潟市北区高森新田下川前原4504番地2				
根 拠 法 令	都市公園法				
設 置 条 例	新潟市都市公園条例				
施 設 概 要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面、競技場面積10,881㎡、内野 真土、外野 野芝） ②多目的グラウンド（1面、野芝） ③ゲートボール場（4面） ※競技場面積（②と③の合計）12,085㎡				

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ・ 方 針 等
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画より） 「各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。」

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.2回/月	A	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間4,700人以上	4,705人	B	
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.6%	A	高い満足度を得られた。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額 (管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト638円 以下	1,027.4円	C	豊栄総合体育館の10 月～3月工事に伴う休 館のため
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り 組み等の実施	適切に対応した	B	
業 務	業務基準書等に定める事項の 遵守	その他業務基準書等に定める 事項の遵守	業務基準書・関係法令 の遵守して指定管理を 行った。	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以 上開催	1回/月	B	
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	基準書に基づいた人員 を確保した。	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及 び業務基準書に定められた報 告内容の適切さ	適切に対応した。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・ 適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即 日。時間を要するもの1週間以 内に改善対応	適切に対応した。	B	
	安全責任者の配置と安全確保 体制の確立	施設及び利用者の安全管理に 関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、 屋外施設の防火訓練 も実施した。
	当該施設の管理に係る関係法 令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	2回	A	法令改正に対応できる よう、共通理解に努め た。
人 材	事件・事故発生時の対応の適 切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知 識、経験を有する職員の配置	適切な人員を配置する とともに、資格取得や 知識・経験の向上に努 めた。	B	
	配置人員の知識やスキルの習 得度	職員一人当たり、研修を年4回 以上受講	17.4回	A	職員同士の研修を増 やすなど、知識やスキ ルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	衛生推進者を配置し、 適切な労働環境の構 築と関係法令の遵守に 努めた。	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。
 水害対応等に迅速に対応できるよう常に天候や水位の確認を行った。
 稼働率が低い施設があるため、認知度の向上を図り、稼働率の向上に努めたい。

総 合 評 価 (所 見)

令和7年度においては、阿賀野川洪水時の緊急対応は発生しなかったものの、安心・安全な施設管理の一環として、天候や河川水位の常時確認を行うなど、適切な施設管理が実施された。
 施設運営全般においては、重大な事故や事件もなく、指定管理業務基準書に基づき適切に管理されており、指定管理者として適正な管理・運営が行われていると評価できる。
 来年度においても、引き続き適切な施設管理に努めることを期待したい。